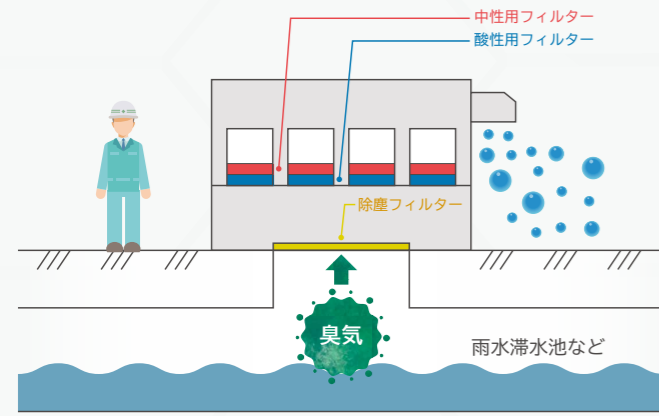
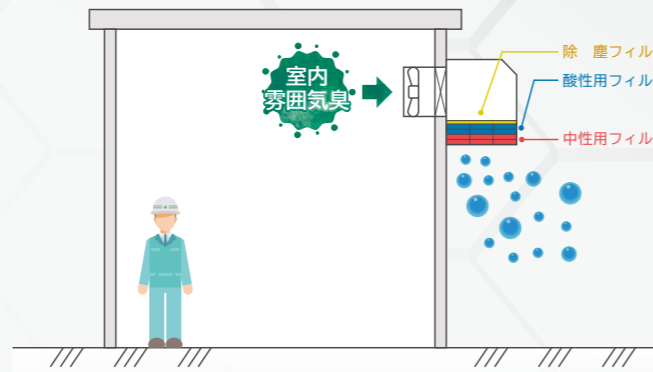


# EKOフィルター®

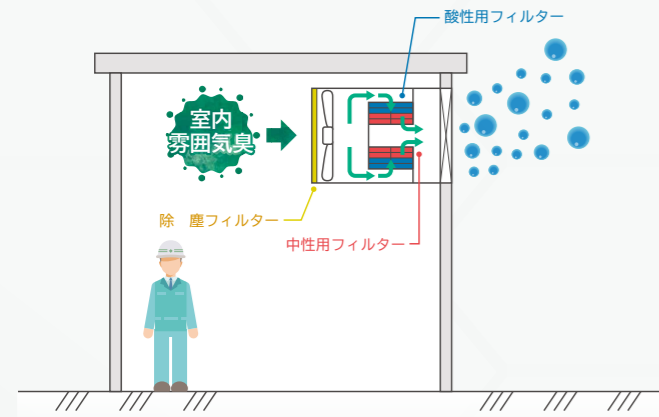
自然通風型



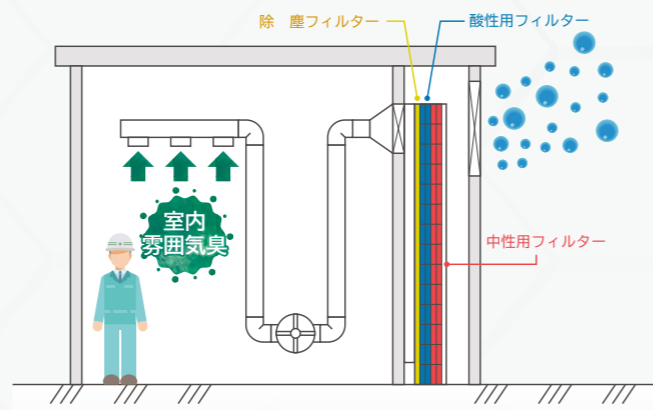
フード型



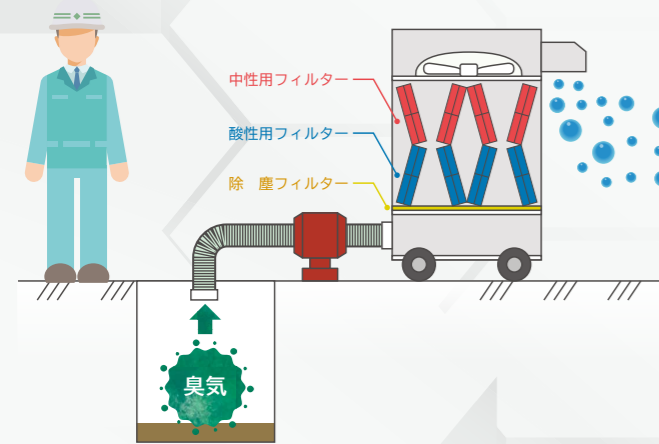
チャンバー型



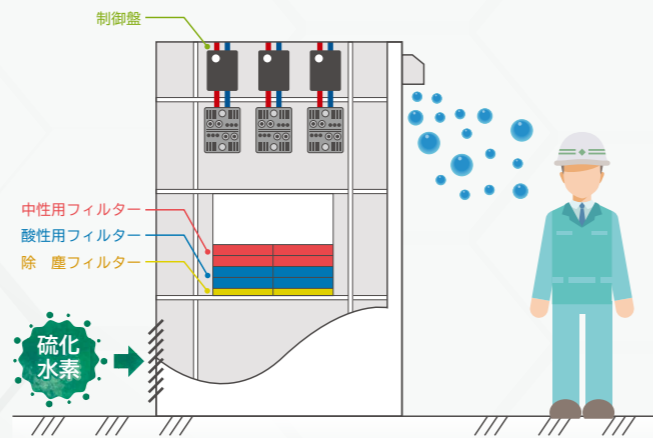
フレーム型



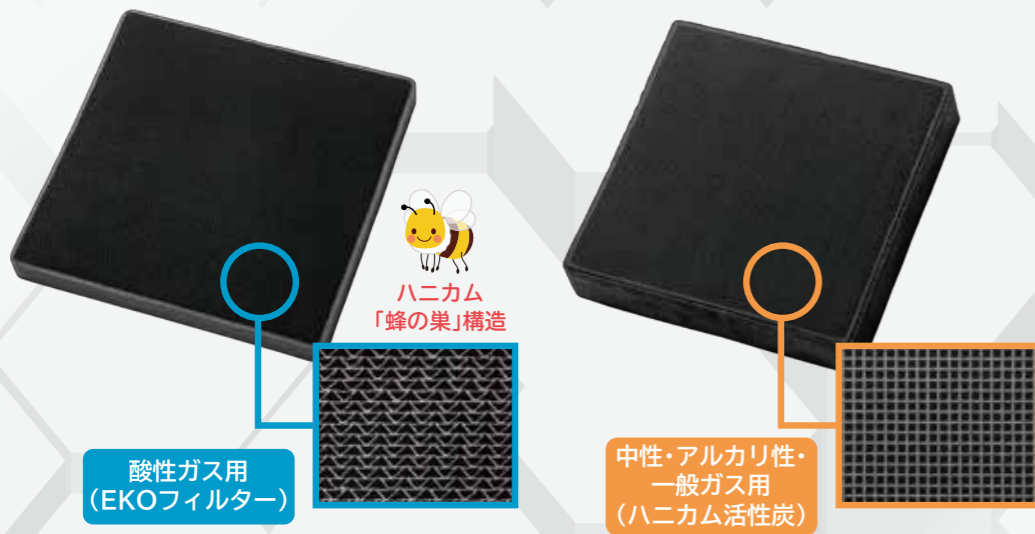
移動式簡易脱臭装置型 EKO Pocket



制御盤腐食軽減型



# ハニカム脱臭フィルターの仕様



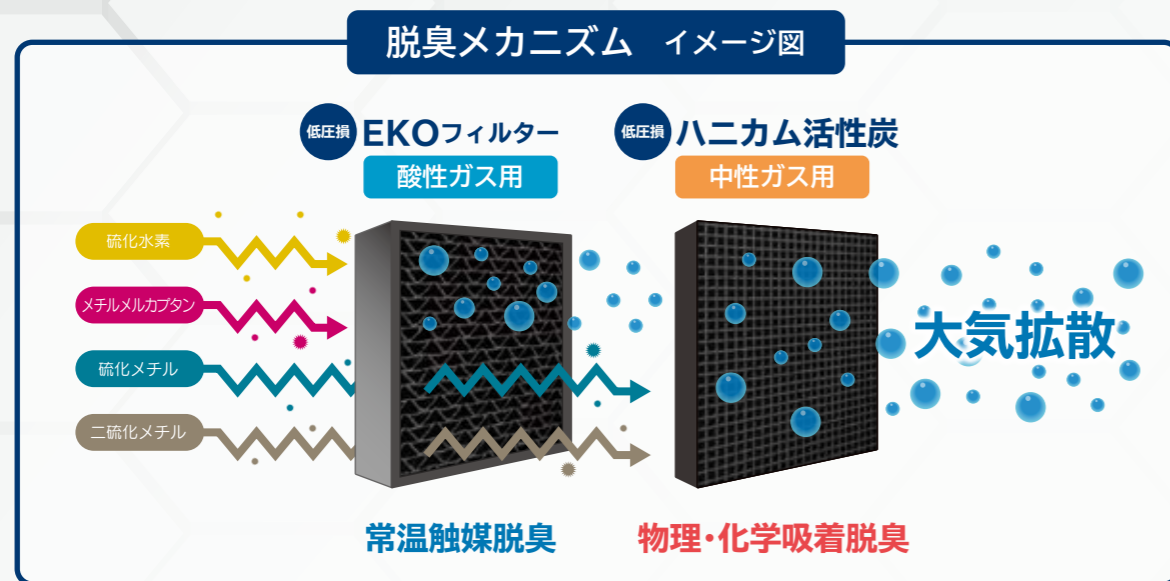
種類	対象ガス	型式	標準サイズ
酸性ガス用*	硫化水素・メチルメルカプタン	EFS1	300×300×30mm
中性ガス用	硫化メチル・二硫化メチル	EFC1	150×150×30mm
アルカリ性ガス用	アンモニア	EFN1	150×150×30mm
一般ガス用	一般ガス	EFM1	150×150×30mm

※酸性ガス用フィルタのみ建設技術審査証明を取得しております。

EKOフィルター（酸性ガス用）は（公財）日本下水道新技術機構の建設技術審査証明（下水道技術）を2009年3月に取得し、2019年3月に更新されました。

## 脱臭メカニズム

酸性成分（硫化水素、メチルメルカプタン）並びに中性成分（硫化メチル、二硫化メチル）を含んだ悪臭物質は、酸性用脱臭フィルター及び中性用脱臭フィルターを通過することにより、効果的に脱臭されます。まず、悪臭物質が酸性用脱臭フィルターを通過する際、触媒により臭気成分が酸化分解され（常温触媒脱臭）、フィルター上に固定されることによって、悪臭物質を除去します。さらに、中性用脱臭フィルターを通過する際、活性炭フィルターにより、中性成分が効率よく捕捉され（物理・化学吸着脱臭）、悪臭物質を除去します。



# EKOフィルターの特長

## ① 製造時CO<sub>2</sub>排出量削減

EKOフィルター製造時のCO<sub>2</sub>排出量は、ハニカム活性炭の1/1000と、大幅なCO<sub>2</sub>排出量削減が可能です。 ※当社調査による

## ② 高湿度臭気除去性能

湿度80%以上の高湿度臭気の単位処理風量あたりの硫化水素除去量は、湿度40%と比較して2倍です（当社比）。

## ③ 寿命

硫化水素除去率が90%に低下するまでの時間が、ハニカム活性炭に比べ2倍です（当社比）。

## ④ 維持管理性

運転管理、定期点検、フィルター交換等の維持管理が容易です。

## ⑤ 空塔速度、省スペース

高性能触媒をハニカム構造基材に添着させることにより、ガスとの接触効率が高くなり、粒状活性炭の3倍の速度（通風速度(Lv)=1.0[m/sec]）での高速処理が可能となりました。これにより脱臭装置の大幅なコンパクト化が実現しました（活性炭吸着塔の1/3サイズ）。

## ⑥ 低圧力損失

圧力損失が非常に小さいため、低静圧のファンを用いたコンパクトな脱臭設備が可能です。また、雨水貯留管設備や、ばっ気槽設備では、漏洩してくる臭気をファンを使用せずに処理する、自然通風型の脱臭も可能となります。

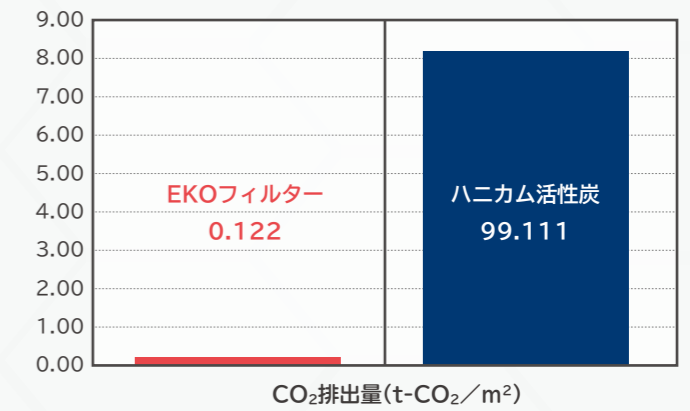
## ⑦ 脱臭性能

実際に納入した現場（高湿度低濃度臭気）において、良好な脱臭性能（処理ガスの臭気濃度300以下）を発揮できます。

## ⑧ 腐食軽減

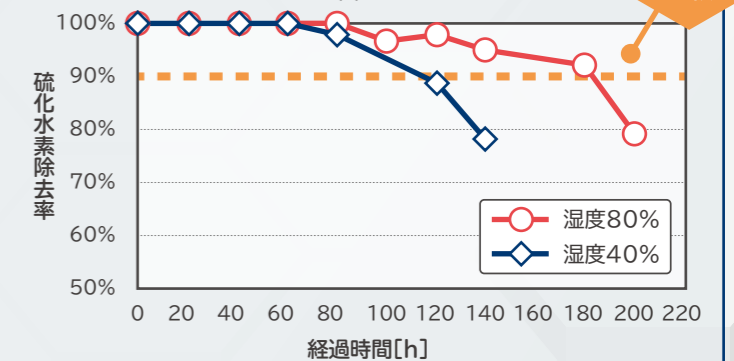
硫化水素を含んだ低濃度臭気雰囲気中にある制御盤の吸気口にEKOフィルターを設置することにより、端子等の腐食を軽減します。

## 製造時CO<sub>2</sub>排出量



## 高湿度臭気除去性能試験

※硫化水素10ppmによる加速試験



## 寿命試験

※硫化水素10ppmによる加速試験

